

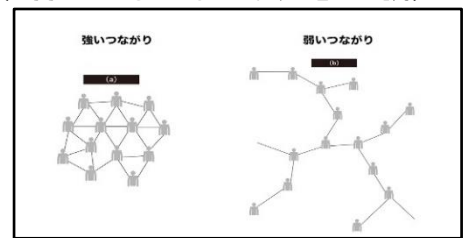
相談室だより No.4



<「弱いつながりの強さ」理論>

先日、スクールカウンセラーの研修で、社会学の大学教授の講義を拝聴してきました。最近の人間関係の傾向が社会的に説明され、とても興味深く感じましたので、いくつかご紹介します。

- * 経済格差が学力格差を生むだけでなく、体験格差→意欲格差→関係格差へと派生している。
 - ➡ 良くも悪くも様々な経験することが未来志向となり、意欲や積極性を育みます。恐れず経験を!
- * “大人や社会へ不満を持つ時代” から、“つながりを失うことへ不安を抱く時代” に変化している。
 - ➡ つながるためには共通の敵が必要になり、いじめをつくります。自分の意見を持ちましょう!
- * 人間関係を選べる時代となり、閉塞化した集団や自分と似た集団としか関わらなくなる。
 - ➡ 団結や絆を重視する「結束型」も大切だが、異なる意見とも関わる「架橋型」がこれからは重要!
- * つながってはいるものの、本音を話せない「つながり孤独」を感じる青年が8割。
 - ➡ ネットの中や居場所だけの集団では、不安や孤独感は消えません。本当の気持ちを伝えよう!
- * 正しく客観的な情報は「弱いつながり」から効率的に得られる。(「弱いつながりの強さ」理論)
 - ➡ 自分が気づけない部分を教えてくれるのは、絆が強い人とは限りません。つながりの弱い人の意見こそ受け入れましょう。



★人間関係は様々な形があります。弱いつながりでも十分です。
何を学び、何を得るかは自分次第です。



<勤務予定>

7月 July		開室時間・・・12時～18時		
月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
3 SC	4 SC・SSW	5 ×	6 SC	7 SSW
10 SC	11 SC	12 SSW	13 SC・SSW	14 ×
17 海の日	18 SC	19 SSW	20 終業式 SC・SSW	21 SC
24 SC	25 ×	26 ×	27 ×	28 ×
31 ×				



* 変更の場合もありますので、相談室前の予約表を確認してください。

<生徒の皆さんへ>

- * 相談室は3階大会議室の向かいです。
- * 相談室前のボードが「どうぞお入りください」の時は、ノックをして自由に入ってください。「面談中」の時は、後でまた来るか、予約をしてください。
- * 予約は、相談室入口に置いてある予約表に名前(イニシャルや記号等でOK)を記入するだけです。もしくは、備え付けの予約票に記入して、ボックスへ入れて下さい。
- * 学校に来られない時は、電話相談も可能です。
- * 分からない時は、養護教諭の望月先生か、教育相談担当の竹尾先生に聞いてください。



<保護者の皆さまへ>

- * 保護者の皆さまの面談も受け付けておりますので、お気軽にご連絡下さい。
- * 担当者が在室している時は、電話で呼び出して頂ければ、名乗らなくても直接話ができます。
- * 担当者が不在の時は、養護教諭の望月先生か教育相談担当の竹尾先生も予約を受け付けますので、電話で呼び出して下さい。
- * 担任の先生を通じてもお申込みいただけますので、ご相談ください。 ☎ 04-7132-3460

